



今回は除草剤の使用ポイント  
注意点をまとめましたので参  
考にしてください。

**雑草対策をしましょう！**  
除草剤の使用には、注意が  
必要です。



営農経済課 TAC  
藤井 拓也

気温が上がってくると、雑草が目立つようになりますね。農耕地に生える雑草は本来作物が吸収すべき栄養や水を奪ったり、病害虫のすみかとなり、大切に育てている農作物に悪影響を及ぼしてしまいます。圃場の雑草は除草剤を上手に活用し対策をしましょう。

### 除草剤の使用ポイント

#### ポイント1:使用場面に応じて薬剤の特徴を把握し、使用しましょう

除草剤にもいろいろな種類があります(根まで枯らすorかかった部分だけ枯らす、1日で枯れ症状がみられるor枯れるまでに数日かかるなど)。散布場所やその後の圃場の作付計画を踏まえ薬剤を選びましょう。

#### ポイント2:散布適期を逃さず使用しましょう

登録にある葉齢・希釈濃度を見て適期に処理しましょう。雑草が大きくなりすぎると使用する薬液量が増えたり、効果が劣る場合があります。

#### ポイント3:耕種の防除も組み合わせましょう

耕種の防除法とは、作物の栽培法、品種あるいは圃場の環境条件などを適切に選択して、発生抑制や被害軽減を行う方法です。こまめに草刈り機等除草を行い環境を整えましょう。

### 注意

#### 散布は風の無い日・時間帯に

ラウンドアップやバスタなどの非選択性除草剤(※)は、薬剤がかかれば雑草だけでなく作物も枯らしてしまいます。そのため、周囲の作物や、圃場に飛散しないよう風の無い時間帯に専用ノズルで散布して下さい。

また、薬剤散布時には使用上の注意をよく読み、できるだけ雑草に近付けて散布して下さい。

※非選択性とは…作物・雑草の区別なく、薬剤がかかったものを全て枯らすこと。

## 飛散防止に!おすすめノズルのご紹介!

### ラウンドノズル ULV5セット (動力用/バッテリー・人力用)

- ★ラウンドアップ専用ノズルです。
- ★薬液500mlに水量5Lで10a散布する技術に対応したノズルです。(通常散布は50~100L/10a)
- ★薬液が少なく済むので軽い!  
薬液を作る回数も省ける  
**省力技術**です。
- ★野菜類にも登録拡大  
されました!



動力用4,466円(税込) 人力用4,466円(税込)

### バスタノズル (動力用・人力用)

- ★バスタ専用ノズルです。
- ★散布液が泡状に出るため、散布跡が白く見え、かけ残しや重複散布の心配がありません。
- ★ドリフト(飛散)が少なく、安全かつ経済的に散布できます。
- ★カバーがあることで  
一層安心です。



動力用2,079円(税込) 人力用2,079円(税込)

※ノズルは動力用・人力用があります。噴霧器の推奨機種をご確認の上、ご使用ください。